

内容	番号	児童				保護者				教職員			
		できた	だいたい できた	あまり できなかった	できなかった	できた	だいたい できた	あまり できなかった	できなかった	できた	だいたい できた	あまり できなかった	できなかった
に こ に こ	1	自分は、安心して学校生活を送っている。				お子さんは、安心して学校生活を送っている。				子供たちは、安心して学校生活を送っている。			
		191	172	25	14	155	226	16	4	2	19	1	0
		90.3%(-0.2%)		9.7%		95.0%(-1.0%)		5.0%		95.5%(-4.5%)		4.5%	
	2 にこ1	自分は、「富西小よい子の約束」をもとにマナーを守って生活することができている。				お子さんは、「富西小よい子の約束」をもとに、集団生活のマナーを守って生活できている。				子供たちは、「富西小よい子の約束」をもとに、集団生活のマナーを守って生活できている。			
		190	188	22	2	146	242	10	3	2	17	3	0
		94.0%(-2.0%)		6.0%		96.8%(-0.2%)		3.2%		86.4%(-8.3%)		13.6%	
	3 にこ2	自分は、相手や学年に関係なく、友達のことを大切にしようとしている。				お子さんは、子供同士がかかわり合い支え合う取組に積極的に参加し、豊かな人間関係を築いている。				子供たちは、かかわり合い支え合う取組に積極的に参加し、豊かな人間関係を築いている。			
		264	129	7	2	128	252	20	1	5	15	2	0
		97.8%(+2.3%)		2.2%		94.8%(+2.0%)		5.2%		90.9%(-3.8%)		9.1%	
き ら き ら	4 きら1-1	自分は、「学習のやくそく」をしっかり身に付け、楽しく学習に取り組んでいる。				お子さんは、「学習のやくそく」や基礎的な学力を身に付け、興味や意欲をもって学習に取り組んでいる。				子供たちは、「学習のやくそく」や基礎的な学力を身に付け、興味や意欲をもって学習に取り組んでいる。			
		211	171	17	3	105	253	41	2	3	17	2	0
		95.0%(+0.6%)		5.0%		89.3%(-2.0%)		10.7%		90.9%(-9.1%)		9.1%	
	5 きら1-2	自分は、校内の自然を観察したり、「総合」の時間に地域に出て学んだことをもっとくわしく調べてまとめたりすることがすきだ。				お子さんは、生活科や総合的な学習を通して、校内の自然や地域を活用した活動に積極的に取り組んでいる。				子供たちは、地域の教育資源(人・もの・こと)を活用した活動に、積極的に取り組んでいる。			
		198	143	46	15	152	225	21	3	12	10	0	0
		84.8%(-2.2%)		15.2%		94.0%		6.0%		100.0%		0.0%	
	6 きら2	自分は、いろいろな授業で、グループや学級の友達と話し合ったり、発表し合ったりする学習を楽しいと思う。				お子さんは、自分の思いや考えを伝え合い、友達と関わり合う学習に楽しく取り組んでいる。				子供たちは、授業を通して、自分の思いや考えを伝え合い、互いに高め合いながら学習に取り組んでいる。			
		215	129	39	19	116	257	25	3	7	14	1	0
		85.6%(-3.8%)		14.4%		93.0%(+0.2%)		7.0%		95.5%(-4.5%)		4.5%	
ぐ ん ぐ ん	7 ぐん1	自分は、進んで運動したり、けがに気を付けたりしながら、健康で安全な生活をしている。				お子さんは、進んで運動をしたり、けがに気を付けたりして、健康で安全な生活を心掛けている。				子供たちは、進んで運動をしたり、けがに気を付けたりして、健康で安全な生活を心掛けている。			
		236	136	21	9	119	259	21	2	4	15	3	0
		92.5%(+1.0%)		7.5%		94.3%(+3.0%)		5.7%		86.4%(-3.1%)		13.6%	
	8 ぐん2	自分は、目標を決め、それに向けて、 ねばり強く がんばっている。				お子さんは、いろいろなことに対して目標を決め、それを達成するために 粘り強く 取り組み、努力している。				子供たちは、いろいろなことに対して目標を決め、それを達成するために 粘り強く 取り組み、努力している。			
		223	143	29	7	87	233	75	6	3	16	3	0
		91.0%(-1.9%)		9.0%		79.8%(-3.5%)		20.2%		86.4%(-13.6%)		13.6%	
地 域 と 共 に	9					学校は、便りやホームページ、 さくら連絡網 等の方法で情報を発信し、 保護者・地域と教育活動 を共有している。				私(学校)は、学校の情報や児童の様子を適切な方法で保護者や地域に 発信し、教育活動 を共有している。			
						152	237	10	2	11	11	0	0
						97.0%(+3.7%)		3.0%		100%(+5.3%)		0.0%	
	10	自分は、学習や行事で、生活するために大切なことである「キャリアとみづか」を学んでいる。				学校は、キャリア「とみづか」の取組として、お子さんが生きる上で大切なことを学ぶ活動をしている。				私は、キャリア「とみづか」の取組として、児童に生きる上で大切なことを学ぶ活動をしている。			
		229	147	22	4	104	272	24	1	6	14	2	0
(夏との比較)		93.5%		6.5%		93.8%		6.2%		90.9%		9.1%	

表の見方

高評価 上位3

低評価 下位3

新しい評価項目

赤字:昨年より評価高い

青字:昨年より評価低い

黒字:昨年と同じ評価

・分析結果(上段)

★改善方策(下段)

○(92.7%)

・保護者や教職員の評価は高く、学校生活は全体的に安定していると考えられる。反面、児童の評価や3者とも昨年冬の評価より低くなった。
★「学校いじめ防止基本方針」を基に、だれもが安心していられる居場所作りに努めていきたい。

◎(95.1%)

・児童と保護者の評価は高いが、教職員の評価が下がった。集団のマナーとしては足りない部分があると感じる。
★大勢が集まる機会が増えたため、集団になったときのマナー指導に力を入れていく。

◎(96.1%)

・児童と保護者の評価が高く、昨年度よりも上がり良好な友達関係ができています。
★本年度同様、かかわり合い、支え合う取組を継続していく。

○(92.1%)

・児童は「学習のやくそく」を守って楽しく学習に取り組んでいるが、保護者と教職員はまだまだ身に付いていないと感じていて、意識の差が広がった。
★保護者は、家庭学習での児童の様子も考慮しているため、宿題への取り組み方や意欲向上に向けた手立てを講じていきたい。

△(89.7%)

・教職員は地域の教育資源を積極的に取り組んでいるが、児童には地域の魅力を感じて詳しく調べようと思うことが減っている。
★地域の教育資源を見直し、児童のリサーチを基にした活動を考えていくことで、児童の意欲化を図っていく。

△(89.5%)

・児童と教職員の評価が下がった。タブレットを用いた学習活動が増加した反面、話し合い活動が減少したり、交流活動に苦手意識を感じたりしている。
★交流活動の目的を明確化し、意欲的に活動できるように発問や指導法を工夫する。また、タブレットを資料として発表や交流等の話型を共通理解する。

○(93.2%)

・児童と保護者の評価が高く、学年でのスポーツ大会やベア遊びを実施したり、通院する怪我が減ったりしていることが原因として考えられる。
★本年度同様、学年でのスポーツ大会やベア遊びを計画、実施していく。また、廊下歩行の指導を徹底することで校内の怪我を減少させていく。

△(85.4%)

・保護者と教職員の評価が下がった。児童の様子から、粘り強く取り組む児童と苦手な児童が二極化している。
★教員が活動を行う意味や目標についての価値付けをして、粘り強く取り組むための励ましや称賛をしていくことで達成感を児童に味わわせたい。

◎(97.2%)

・昨年度よりもさらに評価が上がった。校長先生を始め、多くの先生方がブログを発信している成果だと考えられる。
★今年から、さくら連絡網を活用して保護者と教育活動を共有している成果を感じたので、来年度も引き続き取り組んでいきたい。

○(93.6%)

・今年から新たに取入れた項目である。3者とも高い評価を得られたのは、夏の面談時に「キャリアパスポート」を提示しながら保護者へ説明したこと、保護者への「キャリアとみづか」の認知度の向上につながった。
★来年度は、夏の面談時に「キャリアパスポート」の説明をしながら、運動会に向けて粘り強く取り組んだ様子も保護者に伝えていきたい。



()内の数字は、児童・保護者・教職員の3つの「できた・だいたいできた(肯定)」の平均を表します。